

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

平成16年8月11日作成

団体名	社団法人千葉県肉用子牛価格安定基金協会 (平成15年3月31日解散)	県所管課	畜産課
代表者	会長理事 森 英介	電 話	043 - 223 - 2927
所在地	千葉市中央区千葉港4 - 3		
電 話	043 - 242 - 6333		
設立年月日	平成2年2月28日		
ホームページ アドレス			
事業内容	生産・価格安定の補給金交付		

1 出資等の状況(H14.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	241,820
------------	---------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	100,000	41.4%	2	
農畜業振興事業団	113,380	46.9%	1	運営特別基金
千葉県酪農農業協同組合連合会	6,870	2.8%	3	
全国農業協同組合連合会 千葉県本部	6,870	2.8%	3	
千葉県家畜商協同組合	6,870	2.8%	3	
千葉県肉牛生産農業協同組合	6,870	2.8%	3	
その他(4)	960	0.4%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H14.4.1現在)

社員総数	9
------	---

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	1	
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他	8	千葉県酪農農業協同組合連合会	

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	13年度	14年度	15年度
総資産	725,769	592,096	
負債	582,423	449,134	
資本	143,346	142,962	
累積損益	14,906	14,522	

(2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	13年度	14年度	15年度
総収入 (=売上高 + 営業外収益 + 特別利益)	570,143	888,125	
経常損益	453	384	
当期損益	453	384	
減価償却前当期損益	540	384	

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	13年度	14年度	15年度
借入金残高	98	0	
うち県からの借入金残高			
うち県以外からの借入金残高	98	0	
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

公益法人については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

貸借対照表 資本 正味財産の部合計

累積損益 基本金等を除く正味財産額

損益計算書 損益計算書 収支計算書及び正味財産増減計算書

総収入 (= 売上高 + 営業外収益 + 特別利益) 総収入 (= 当期収入合計 - 借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益 当期正味財産増減額 - (特別損益項目の資産の増減 + 特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益 当期正味財産増減額

減価償却前当期損益 当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

5 県の財政支出の状況

(単位:千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	13年度	14年度	15年度
委 託 料		0	0	
補助金・交付金・ 負担金		0	0	
その他 (利子補給・税の 減免額・出資金・ 貸付金・その他)		0	0	
合 計		0	0	

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項 目	13年度	14年度	15年度
常勤役員数	1	1	
うち県退職者	1	1	
うち県派遣職員	0	0	
常勤職員数	1	1	
うち県退職者	0	0	
うち県派遣職員	0	0	

7 事務事業の見直しの状況

平成15年4月に(社)県畜産会、(社)県肉用子牛価格安定基金協会、(社)県畜産物価格補償協会、(社)県家畜畜産物衛生指導協会の4団体が統合し、また、平成16年4月に(社)県養豚協会を統合し(社)千葉県畜産協会となった。

(参考) 公社等外郭団体の見直し概要(千葉県行政改革推進本部決定)

改革方針	統合
改革の期間	H15
改革の概要	<p>(県内畜産団体の統合) 県内畜産5団体の統合が検討されており、このうち4団体が、平成15年4月(社)千葉県畜産協会になる予定である。残る1団体(県養豚協会)は平成15年度中に統合する。</p> <p>(参考) 畜産5団体 (社)県畜産会、(社)県肉用子牛価格安定基金協会、(社)県畜産物価格補償協会、(社)県養豚協会、(社)県家畜畜産物衛生指導協会</p>
改革の効果	
改革に伴う課題	
その他	